



Nintendo Switch 右側ジョイコンシエルの交換

頻繁に使用したり、過度の力を加えたりすると、Nintendo Switchジョイコン...

作成者: Matthew Cheney



はじめに

頻繁に使用したり、過度の力を加えたりすると、Nintendo Switchジョイコンのケースが摩耗したり割れたりすることがあります。これにより、Joの電子回路が露出し、さらなる損傷のリスクにさらされる可能性があります。ただしジョイコンは、新しいシェルがなくても機能できます。ジョイコンの新しいペアを購入する前に、シェルを交換することをお勧めします。摩耗したスイッチケースを修理したい場合は、このガイドを使用して、右側ジョイコンのシェルを交換してください。

注意してください [左側ジョイコンの修理手順](#) と手順が異なります。

ジョイコンのシェルの交換には、電子部品のネジを緩めて動かすだけですが、一部の手順では、小さな部品を再取り付けするために精度が必要です。

ジョイコンはメインシステムとは別のものであるため、ジョイコンのシェルを交換する前にスイッチをオフにする必要はありません。

🔧 ツール:

トライポイントY00 ドライバー (1)
プラスクリュードライバー(#00) (1)
ピンセット (1)
スパッジャー (1)

⚙️ 部品:

Nintendo Switch Right Joy-Con Shell (1)

手順 1 — 右側ジョイコンのシェル



- ジョイコンの背面にある4本のトライウィングネジ(Y型ネジ)を取り外します。

① ジョイコンのトライウィングネジ(Y型ネジ)はこれだけです。他のすべてのネジには、プラスドライバーが必要です。

手順 2



- 背面のシェルを開いて、バッテリーを露出させます。

手順 3



- レールと背面シェルを繋いでいるネジを外します。

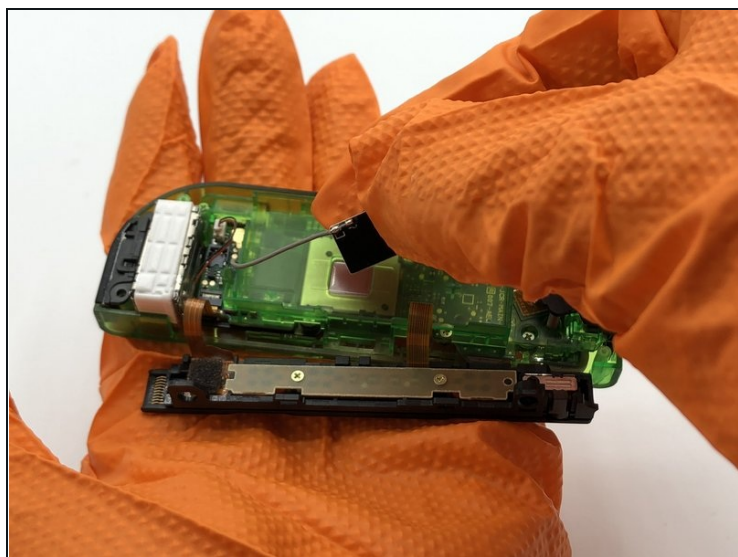
手順 4



- バッテリーを取り外し、マザーボードから取り外します。ピンセットまたは手を使用して、マザーボードから接続を引き出すことができます。

① 接着剤の関係で電池の取り外しが難しい場合があります。スパッジャがあるとそれをケースから取り外すのに便利かもしれません。

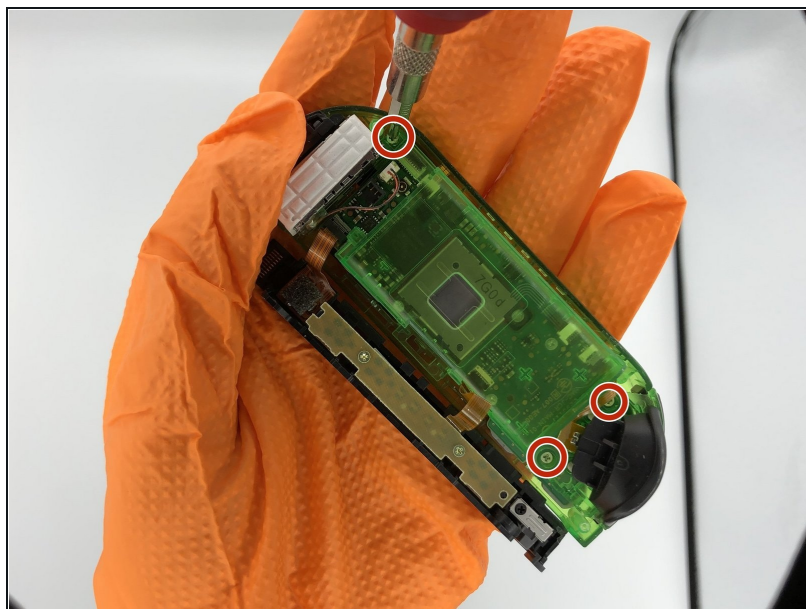
手順 5



☑ 接着剤の関係でバッテリーの取り外しが難しい場合があります。スパッジャがあるとそれをケースから取り外すのに便利かもしれません。

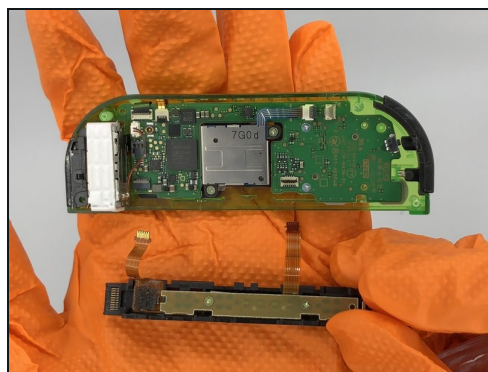
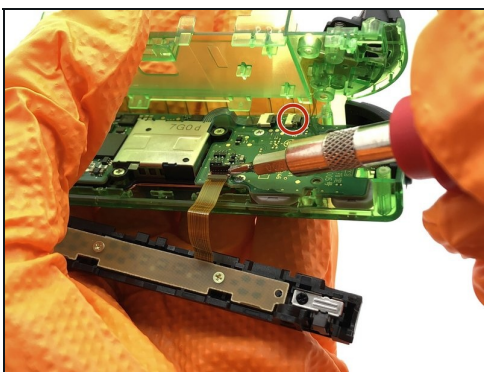
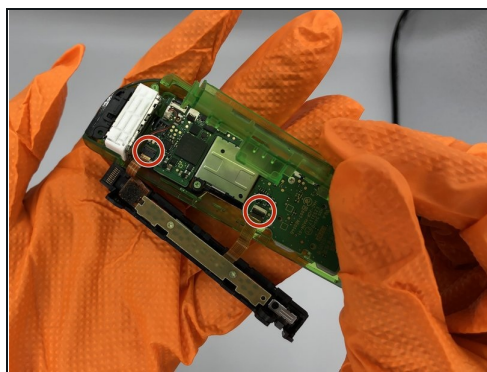
- 小さなアンテナチップ (2 番目の写真に表示) を取り外し、マザーボードから取り外します。

手順 6



- バッテリーケースをシェルに固定している3本のネジを外します。

手順 7

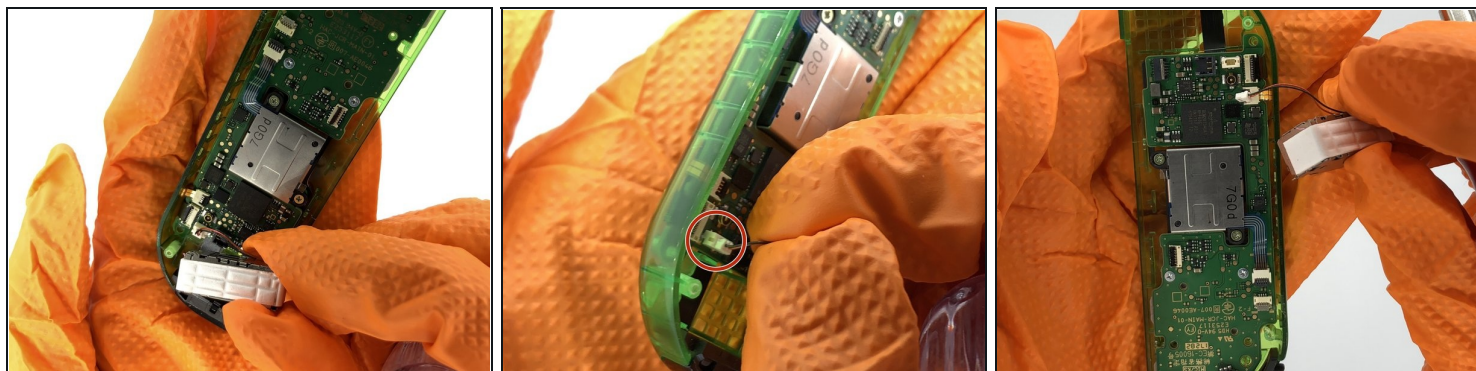


- レールとバッテリーケースをマザーボードに接続しているリボンケーブルを取り外します。スパッジャーでコネクタを上向きにひっくり返してケーブルのロックを解除し、ケーブルをコネクタから引き出します。

① 作業はしにくくなりますが、レールをつないだままにしておくこともできます。

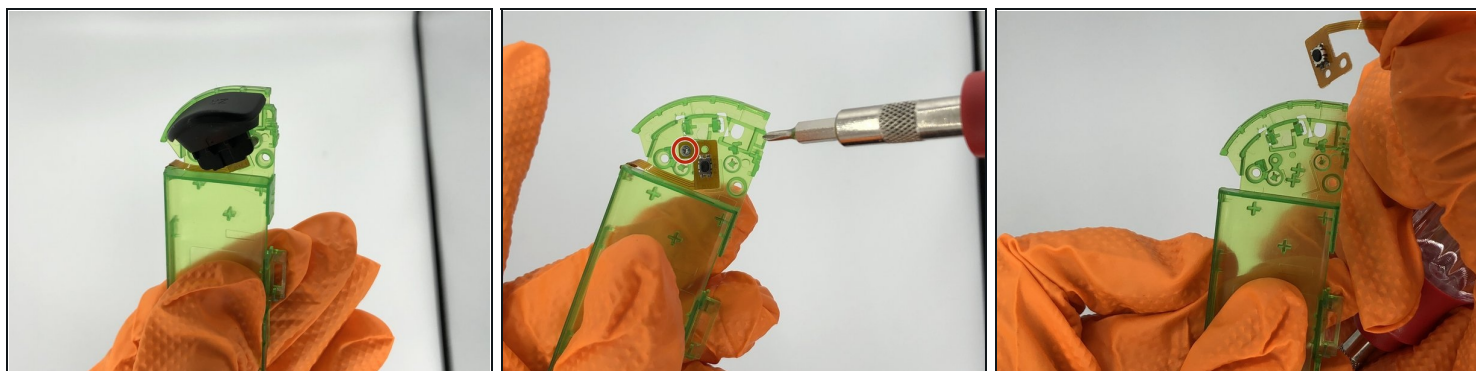
⚠ コネクタを持ち上げる方向を間違えないように注意してください。ショルダーボタンに近いコネクタはレールから離れる方向に持ち上がり（黒い部分）、ランブルモーターに近いコネクタは反対方向、レールの方向に持ち上がります（薄いグレーの部分）。

手順 8



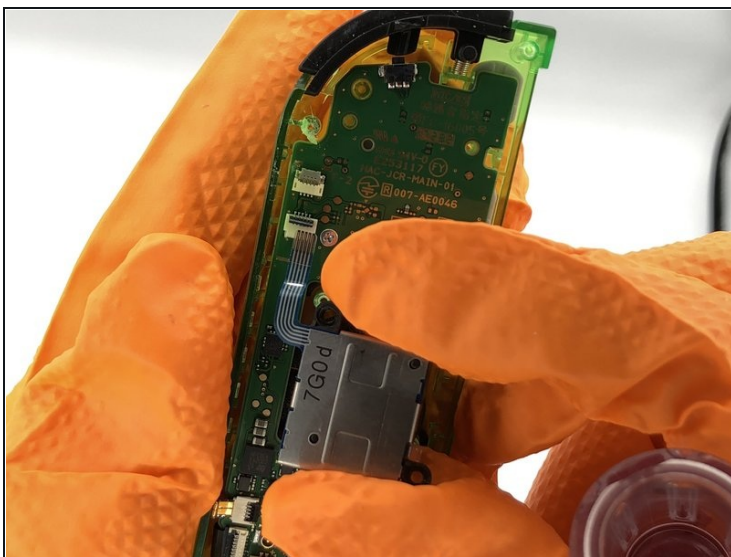
- 白い2ピンコネクタを外して、ランブルモーターを取り外します。

手順 9



- バッテリーケースから黒いZRボタンを取り外します。
- ボタンセンサーをバッテリーケースから外して取り外します。

手順 10



- ジョイスティックをマザーボードに固定している2本のプラスネジを外します。
- ジョイスティックのリボンケーブルをマザーボードから外します。

手順 11



- マザーボードをシェルに固定している2本のネジを外します。

手順 12



- すべてのボタンを交換用シェルに移します。

① シリコンボタンカバーがない場合は、マザーボードの背面に貼り付いている可能性があります。

組み立て直すには、これらの手順を逆の順序で実行します。